

CELERY

セロリ

2009
No.73

中村学園大学・中村学園大学短期大学部 広報誌



3つのスポット誕生！

西2号館北側広場 キャンパスショップ ベーカリーカフェアステックス

食育講座開催



Welcome to Our Seminar
わがゼミ案内

WAGAZEMI DATA

流通科学部 流通科学科
現代の経営戦略ゼミ

3年生男子3人 女子7人、
4年生男子11人 女子10人

やまだ けいいち
山田 啓一 教授

◎プロフィール

東京都出身。関東での講師経験を経て2000年より本学に。2009年4月より、流通科学部教授に就任。専攻は企業戦略。アジアの学会に積極的に参加している。最新の著書に「日本と中国の現代企業経営」（八千代出版・09年4月）。

夢を持って、 社会に羽ばたけ！

業界・企業研究を通じ、
自発的な行動が出来る人材を育成する



3、4年の2年間をかけて、ファッション業界や流行の音楽ブレイヤー市場についてなど、生活に密着した企業や業界の研究をしている山田ゼミ。3年次ではグループに分かれての研究発表、4年次では一人一人、自分が決めたテーマの卒業論文に取り組みます。

「優しくて、おしゃべり好き」と評判の山田先生。ゼミの雰囲気も、とても和やかです。3年次の、くじ引きで決めたグループ別の研究活動でこれまで面識がなかった学生同士も会話のきっかけが出来、ゼミ全体の距離が縮まるのだそう。

3年次では、研究に必要な基礎知識についての調査を行います。実際の市場の声を聞くために街頭インタビューを実施することも。街行く人に声をかけ、アンケートを採る作業はかなりの難関です。「無視されたり、逃げてしまう人もいて、精神的にかなり鍛えられました」と、学生たち。

業界研究など、ゼミの内容が就職活動に役立つのも大きな特徴です。企業の面接で「よく勉強しているね」と面接官に誉められたことが、就職活動を続ける上で自信に繋がったと語る学生もいます。



学生たちには、自発的な行動を一番に要求する山田先生。卒業論文のテーマは、必ず学生たち自身に考えさせます。また、3年次のグループ研究の際から研究計画を提出させ「なぜこの研究テーマにしたの？」「このスケジュールで本当に大丈夫？」など、学生たちが順を追ってきちんと研究を進めていけるよう、舵取りをしてくれるのです。

自他共に認める「放任主義」の山田先生ですが、本当に行き詰まった時のアドバイスはゼミの研究だけでなく、就職活動においても学生たちの頼もしい命綱。エントリーシートや書き方や就職試験対策はもちろん、目標の業界や企業について分析してくれるのだとか。また「君は営業職に向いていると思うよ」など、個人別にもアドバイスをくれるそう。

「毎年、2年間のゼミでの研究活動や就職活動を通じ、学生たちの言動がしっかりしてくる。成長を肌で感じられることが楽しいです」と、山田先生。先生がくれるたくさんの成長の機会を、学生たちは一つひとつ着実に生かしているようです。

まあいいんじゃない？

(山田先生の口癖)

先生大好き！
「みんな仲よし、山田ゼミ」です！





CELERY

中村学園大学・中村学園大学短期大学部 広報誌

2009 No. 73



CONTENTS

わがゼミ案内	01
流通科学部 流通科学科 山田啓一ゼミ	
3つのスポット誕生!	03
西2号館北側広場 キャンパスショップ ベーカリーカフェアステックス	
食育講座開催	04
中村学園女子高校校舎新築	05
中村学園三陽中学校生徒募集	06
募金のお願い	07
プロボクシングにかける青春	08
短期大学部食物栄養学科1年 黒木優子さん	
社会で活躍する卒業生インタビュー	09
EVENT & NEWS	10
<ul style="list-style-type: none"> ・学内の行事 ・研究助成受託研究等採択状況 ・教員表彰 ・教員の出版物 	

中村学園大学は財団法人大学基準協会の大学評価（認証評価）に申請し、2008（平成20）年3月、同協会の定める大学基準に適合しているとの認定を受けました。



キャンパスライフを豊かにする 3つのスポット誕生!



西2号館北側広場

キャンパスの中央部分に誕生した、西2号館北側広場。新しい憩いのスペースが広がっています。ベンチに腰かけ、半田富久氏制作のモニュメント「三つの力」を鑑賞することができます。キャンパスの光景を眺めながら、友人たちと、またはひとりでゆっくりすごしてみたいかがでしょうか。



モニュメント「三つの力」



この秋、中村学園大学に、新名所がオープンしました。キャンパス中央に完成した「西2号館北側広場」。その広場に隣接してオープンした「キャンパスシヨップ」。そして、リニューアルオープンした「ベーカーリーカフェアステックス」。これら3つの施設の誕生を記念して、平成21年9月15日には、オープニングセレモニーが晴れやかに開催されました。

セレモニーでは、まず、藤本学長が、「学生のみなさん、お待たせしました」と施設誕生の挨拶。また、学生を代表して、学友自治会長の赤峰さんが、「これらの施設の完成により、キャンパスライフがより充実したものになります」と、お礼の言葉を述べました。

その後、テープカットや、吹奏楽部による記念演奏が行われ、セレモニー会場に集まった多くの学生や教職員で、新しい施設の誕生を祝いました。

キャンパスシヨップやアステックスには、たくさんの方が詰めかけ、大盛況のオープンとなりました。

ベーカリーカフェ アステックス



内容をリニューアルしたベーカリーカフェ アステックス。おしゃれできれいな空間が広がる店内では、軽食を楽しむことができます。過ごしやすい季節には、オープンカフェで、会食を楽しんでみてはいかがでしょうか。焼きたてのパンは、絶品ですよ。

【営業時間】 8:00~20:00
【営業日】 月~土曜 (第1・3・5)
 その他本学指定日
【休業日】 第2・4土曜、日曜、祝日
【取扱商品】 朝食・パン・弁当・おにぎり・飲料

キャンパスショップ



「大学で購入できたら便利なもの」を買うことができるキャンパスショップ。新刊書や参考書、文庫本、雑誌などの書籍や、文房具、日用品などが割引価格で購入できます。また、各種検定試験の申込やコピーなどのサービス機能も充実しています。

【営業時間】 月~金 8:30~20:00
 土 9:00~17:00
【営業日】 月~土曜 (第1・3・5)
 その他本学指定日
【休業日】 第2・4土曜、日曜、祝日
【取扱商品】 本・文具・日用品・パソコン・各種検定試験申込・飲料・アイスクリーム・スイーツ・菓子類

食育講座 「一汁三菜」で食育体験を!



平成21年8月29日、本学において、「食育講座」が開催されました。この講座は、食育推進活動に携わる本学と、社団法人日本フードスペシャリスト協会との共催で実施されたもので、一般の方など多数の皆様にご参加いただきました。

講座では、「食事の自己管理能力」を推進する場として、本学が運営する学生食堂「食育館」の概要説明や、献立の成り立ち、食事バランスガイドについての講義に加え、「一汁三菜定食」の試食やグループ学習が行われました。

参加者の皆様からは、「講義のみでなく演習があった事により、より理解が深まりました。」「とてもおもしろい構成で勉強になりました。」「食事を見直す良い機会でした。」などの声が聞かれ、大盛況の講座となりました。



プログラム

第1部 「一汁三菜」の試食と講義

■ 食育館の概要説明・食育について
 中村学園大学 名誉教授 城田 知子

■ 昼食 (一汁三菜の試食)



第2部 「食育」に関する講義

■ 献立の成り立ち
 中村学園大学 栄養科学部
 准教授 寺澤 洋子



■ 食事バランスガイドについて
 中村学園大学短期大学部 食物栄養学科
 准教授 林 辰美



■ グループ学習

■ 質疑応答



ゆとりとふれあいの 新校舎が来秋誕生！



中村学園女子高等学校
校舎新築工事進行中

中村学園女子高等学校は平成22年に創立50周年を迎えますが、これにあわせて現在、校舎の新築工事が急ピッチで進められています。環境へのやさしさを徹底的に配慮した施設設備や、各所に設けられる明るく緑豊かなコミュニケーション・スペースなど、これまでの同校のイメージを一新する未来志向の校舎となっています。

1 明るく緑豊かなキャンパス

生徒昇降口前の広場「水仙の丘」、自然と触れ合える野外教室がある屋外庭園や屋上庭園など、緑豊かな空間がキャンパスの随所に設けられます。住宅地の中に建つ学校として周辺環境にも配慮し、緑に囲まれた広いオープンスペースを確保しています。

用することで、学校の歴史を新校舎に刻み込みます。また、講堂や食育の中心となる調理示範室を中心に配置することで、女子

高の伝統を残し、学校を訪れる卒業生や関係者に誇りを感じてもらえるような配慮をしています。

なお、校舎は4階建ての感覚で日常利用できる5階建て（部分6階建て）とし、周辺に対する圧迫感を低減することで校区の街づくりにも貢献。周辺住民からも親しみを持ってもらえる校舎となります。

2 環境に配慮した ゆとりのキャンパス

「水仙の丘」は上部を吹き抜け空間とし、自然換気を確保します。また自然採光に優れたガラス壁面や太陽光発電など、自然エネルギーの有効利用を最大限に図っています。

さらに、高効率照明器具、人感センサーを用いた非利用時の消灯システムを採用するほか、木材などの自然素材や再生骨材の利用など、環境にやさしいシステムを最大限に取り入れることで、ライフサイクルコスト20%、ライフサイクルCO₂を25%削減するなど、環境にやさしいキャンパスが実現します。

4 耐久性に優れ、高い強度を持つ 安全な校舎

架構耐力を「学校建築構造設計指針」に基づき1・25倍に割り増し、大地震時にも建物の変形を低減させ、被害の生じにくい構造体となっており、生徒を安心して預かることのできる設計となっています。

*新校舎は、来年9月に完成予定。その後、現校舎を解体し、跡地にグラウンドを造成するため、新キャンパス全体の完成は平成23年夏の予定です。

3 歴史と伝統を生かした校舎

現在の校舎の家具等の一部を新校舎に利

用する予定です。また、講堂や食育の中心となる調理示範室を中心に配置することで、女子高の伝統を残し、学校を訪れる卒業生や関係者に誇りを感じてもらえるような配慮をしています。

なお、同校のホームページでは新校舎のバーチャル映像や現在の工事進捗状況の写真を公開していますので、ご覧ください。

中村学園の男子教育 / 中村学園の男子中学校
中村学園三陽中学校



ガンバリ 評価入試が スタート!

ガンバリ評価入試って何?

誰もが、小学校6年間に一生懸命に頑張ったことが何か一つはあるのではないのでしょうか。そのガンバリを評価するのが、このガンバリ評価入試です。「大会で優勝した」「段位を取った」も評価の対象ですが、「試合には負けたが3年間精一杯休まず練習に励んだ」「学校を6カ年皆勤した」など様々なガンバリを評価します。すなわち、テストの成績では評価できない皆さんの輝きを評価する入試です。



中村学園三陽中学校はこんな中学校です!

学力向上を図り、外部模試等を通してそれを確認していくことはもちろんですが、本校では、主に学力向上に重きを置くいわゆる有名私立中学校とは性格を異にする私立中学校教育を目指します。

◎自然との共存

三陽の丘を訪ねてみてください。沢山の木々と鳥のさえずりに囲まれると共に、博多湾の素晴らしい眺望を目の前にすることができます。こんな中で、自然観察はもちろん、天体観測さらには農園で作物を育て収穫する喜びを味わうことができます。またきれいな空気を吸って運動に励むこともできるでしょう。



◎三陽でこれができるようになりました!

何でも良いです。自分の得意技を作りましょう。個々に目標を掲げ、その達成に向けて努力をしましょう。先生たちは、それぞれを応援します。囲碁、マラソン、英会話、出席皆勤・・・それとも鉄棒で逆上がり・・・また、全員がギターを弾けるようになる、こんなのも良いですね。



これらに加え、職場体験、臨海学校、社会科見学、田植え作業、ホームステイなど数多くの行事を経験します。

進路選択が、多くの場合学業成績の優劣を基準になされる昨今、本校では、上記のような中学校時の原体験が進路選択の基準となるような教育活動を行っていきます。

中村学園三陽中学校三つの基本

①ガンバリ評価入試【個性の多様化】

有名大学等への進学実績にのみ重きを置くことなしに、様々な個性を持つ子どもたちの集団を形成する。ガンバリ奨学生制度充実。

②反復練習教材の導入【基礎学力の徹底】

“分数計算ができない大学生”などと騒がれる中、基礎学力の徹底を図るための反復練習を主体とした教材を導入する。

③給食の実施【生活習慣の確立】

“食の中村”の伝統を受け、食事を教育活動の一環と考えることにより、“食育”の観点から子どもたちの生活習慣を見直す。

ガンバリ小学生 in Sanyo 2009!

たくさんの小学生のみなさんに、ご参加いただきました。ありがとうございました。



入試日程◎A日程【専願入学試験・一般入学試験】 / 平成22年1月6日(水)◎B日程【一般入学試験】 / 平成22年1月23日(土)

中村学園三陽中学校

福岡市西区今宿青木1042-33 tel.092-882-6611 fax.092-882-4387
www.nakamura-sanyo.ed.jp 中村三陽 検索



吉岐幼稚園の環境

吉岐幼稚園 園長 久富さよ子

当吉岐幼稚園は創立30年を迎え、来る11月21日には記念式典を催す予定です。今年4月に私は大学より園長を拝命しました。学びの違いもさることながら、学生から可愛らしい園児へと、話し言葉の違い等で戸惑う日々を、本園の職員に助けられつつ送っています。

ところで幼稚園は誠に音楽的な場でもあります。子どもたちの発する声は心地良い響きをもった音楽さながらです。そして、開放的な園舎は風が通り抜け、太陽の光が燦々と降り注ぐ。これも自然が奏でる音楽であると思えるのです。広々とした園庭に子どもたちがいっぱいに広がり、全力で駆け回る姿は生命力そのものです。子どもの心が弾み、仲間とともに様々なリズムを織りなす。園庭は、雨上がりも子どもにとってはワクワクする場所になる。あちこちで泥団子づくりが始まり、水たまりをびちゃびちゃと駆け回る。

中庭にある草花や樹木、野菜はそれぞれ季節に応じて花を咲かせ実をつけ、雑草はいずれも天を仰いで生い茂り、子どもたちは、草のなかから「ピーピー笛」をつくり、「猫じゃらし」で遊ぶ。雑草は烏骨鶏やウサギの餌にもなり、無駄なものは何もないとつくづく感じます。

園長室には保護者からいただいたメダカを飼っています。次々に卵が孵り、生まれたてのメダカが元気いっぱい泳ぐ姿を可愛い子どもたちは毎日目に現れ、小さな小さなメダカの赤ちゃんにエールを送っている。それは日々成長している子どもたちの姿そのものであり、つくづく全ては相似形だと感じ、感心します。

我が吉岐幼稚園の環境は、驚きや疑問、感動を子どもたちに遊びとともに日々提供してくれて、また私までも今までは違う感慨に浸らせてくれる、不思議な楽しい空間なのです。



中村学園へのご支援を お考えいただいている皆様へ 募金のお願い

学園祖中村ハル先生により昭和28年に創立された学校法人中村学園は、多くの皆様にご支援・ご協力いただきましたお陰で50有余年の歴史を積み重ねることができ、今日では、大学院、大学、短期大学部、高等学校、中学校、幼稚園を有する総合学園に成長いたしました。

今後も、本学園は、教職員が一丸となって「建学の精神」が脈々として生き、学園に学ぶ者一人ひとりが夢を語れる生き生きとした魅力ある学園づくりに取り組んで参ります。また、学園の持つ教育・研究の機能をさらに高め、その成果を余すことなく提供することで、これからもより良い社会の発展に尽力して参ります。

つきましては、本学園の取り組みをご理解のうえ、募金活動にご賛同賜りますようお願い申し上げます。

皆様方からのご芳志は、教育・研究活動および学生生活のさらなる充実のために、有効に活用させていただきます。

理事長 中村 量一

募金要項

募金の種類

個人の場合	法人の場合
一口一万円以上 ※一口未満のご寄附もありがたくお受けします。	一口の金額は特に定めておりません。

募金の申込および払込方法

■ 個人の場合

必要書類をご郵送いたしますので下記問い合わせ先へご連絡下さい。

所定の「寄付申込書」に必要事項をご記入の上、返信用封筒で大学経理課へご返送ください。

【銀行振込】

「振込用紙」に必要事項をご記入の上、銀行窓口でお払い込みください。その際、西日本シティ銀行本・支店をご利用される場合は振込手数料は不要です。

■ 法人の場合

必要書類をご郵送いたしますので下記問い合わせ先へご連絡下さい。

次の2種類の「寄付金」からお選び下さい。

【指定寄付金】全額損金に算入できる寄付金

【特定寄付金】一定の限度額まで損金に算入できる寄付金

申込書に必要事項をご記入の上、返信用封筒で大学経理課へご返送ください。なお、振込手続きは個人の場合と同様のお取扱いです。

寄付金の払込取扱金融機関名 取りまとめ店

西日本シティ銀行 荒江支店

■ 問い合わせ先

中村学園大学 経理課 TEL: 092-851-2562 (直通)

(注) 本学園が募集する寄付金は、応募が任意であり、また入学前の募集は行っていません。

目指すは 世界チャンピオン！

現役女子大生の、プロボクシングにかける青春



短期大学部 食物栄養学科 1年 黒木 優子さん (18)

中村学園女子高等学校卒。高校生時代はアルペンスキーの選手として、2年連続で国体に出場。「スキーはどうしても雪国の人に負けてしまうが、ボクシングは場所を選ばない」という理由でプロボクサーに転向した。

関ボクシングジムには、キレイのいいパンチの音、3分毎に鳴るゴング、そしてジムの代表である関博之会長の気迫のこもった檄が響きます。そんな緊張感あふれるジムに一見不似合いな、小柄な女の子。それが、現役女子大生プロボクサーとして注目を集める黒木優子さんです。12月19日(土)には九電体育館での試合も決定！

黒木さんが本格的にボクシングを始めたのは1年半ほど前。高校生の頃でした。そこで早くもセンスの良さを発揮します。プロを目指しての指導を受け43日でプロテストに合格したのです。17歳でのプロライセンス取得は当時の史上最年少記録です。プロテストの会場では、元世界チャンピオンの具志堅用高さんも「あの子の左ストレートはいいね」と評価したほど。初心者にとっては相手にパンチを当てることすら難しいのですが、黒木さんは初めから、感覚をつかんでいたそうです。「ボクシングのセンスは生まれ持ったもので、教えられません。黒木自身の才能です」と、関会長。

黒木さんは毎日、1時間半ほどジムで練習します。練習メニューは自分で組み立てており、対戦相手を想定してシャドウボクシングをし、より実践に近くなるためのマスボクシング(寸止め)が全ての練習の基本です。現在の課題はパンチのパワーと、足の動きだそうです。まだ10代でありながら、自分を厳しく分析する冷静な目も鍛えています。

「ボクシングを始めて、本当に成長しました」と黒木さんは言います。長続きしなかった事が多くある中、ボクシングは一日も練習を欠かした事はありません。早起きは苦手でしたが、朝5時から始まる早朝練習で、遅刻もしなくなりました。

練習の辛さにくじけそうになることもあります。本当にボクシングをやめてしまいたかった事はありません。「負けてもまだチャンスはある！」それが、黒木さんの考え方です。



「初めて一生懸命出来ることに出会えました。ボクシングがなければ、今もただ、何となく毎日を過ごしていたと思う」と、黒木さん。そんな黒木さんの姿を見て、最初は反対していたお母さんも「やるからには一番になりなさい」と、今では黒木さんの一番のサポーターです。

「辛いときでも、家族が応援してくれていると思うと、裏切れない。練習しよう、と思います」。

ボクシング以外では、子ども好きで、お菓子作りが趣味という食物栄養学科の学生らしい一面も。実は、所属を関ボクシングジムに決めた理由のひとつが「子どものコースがあり、子どもとたくさん触れ合えるから」だそうです。練習の合間に子どもたちの相手もする黒木さんは、子どもたちの強くて優しいお姉さんです。

黒木さんの現在の目標は「20歳までに世界チャンピオンになる」こと。「栄養士にもなりたい」と、学業との両立もきちんと考える若き女子プロボクサーの、今後の活躍から目が離せません。



元プロボクサーの関博之会長と。練習中は、まるで父と娘のように軽口を飛ばしあう一面も。「会長は、怒ると怖いけどほめる時は同じくらいの声でほめてくれる。現役時代のビデオなどを見ると、やっぱり技術もすごいし、尊敬しています」と、黒木さん。

中村での学びを基礎に 「失敗を恐れず、失敗に学ぶ」 毎日です

ガス販売会社の事務として奮闘中の社会人1年生



石部恵里さん

株式会社エコア 福岡東店 事務担当

中村学園大学短期大学部 キャリア開発学科 平成20年度卒業

「L」 Pガスを販売する株式会社エコアに今年4月に入社しました。福岡市の博多区や東区、新宮町や古賀市のエリアを担当する福岡東店で、電話応対やガス検針のチェック、請求書の発行など、事務の仕事に奮闘中です。

入社してから半年あまり。すべてが初めてで、分からないことばかりで、とにかく慣れるのに必死でした。特に緊張したのが電話の応対です。入社するまでガスメーターを見たこともないのに、問い合わせのお客様に説明をするのが怖くて、スムーズに受話器をとれるようになるまで1カ月はかかりましたね。

まだまだ失敗の多い毎日ですが、会社の先輩方は「失敗を恐れず、失敗から学べ。同じ失敗は繰り返さないように」と温かく見守ってくださいます。私が中村学園大学短期大学部へ進んだきっかけは、姉やアルバイト先の先

輩など身近に中村のOGが多かったこと。学校の話を聞いて、信頼されている学校だと思っていました。将来のことを考えて、在学中にいろんな資格に挑戦できるキャリア開発学科へ。経済学、生活と環境の勉強、カラーコーディネートやファッションデザイン、調理実習など、バラエティ豊かなカリキュラムで楽しかったですね。また、秘書検定の講座や、電話のメモの取り方などを学ぶ演習もあり、仕事の現場で役立つています。

ただ、漢字などの一般常識を含めて、学生時代にもっと勉強しておけばよかったと思うことも多いです。中村の後輩たちにアドバイスするとしたら、学生のうちから、意識的に目上の方と話す機会を作った方がいいということ。幅広い年代の方にきちんとした印象を与える敬語の使い方や態度は、急には身に付かないものですから。

今の身近な目標は、お客さまからの問い合わせに、先輩社員に頼らず、自分ですべて答えられるようになること。ガスは取り扱いを間違えると危険な商品ですから、保安の勉強もして専門知識を身に付け、経験を重ねて成長していきたいと思います。コンロの使い勝手を知らするために、料理も始めようかな(笑)。

最後に、仕事と関係ありませんが、後輩へのアドバイスがもう一つ！就職で地元に戻った友人が多く、あまり会えなくなりました。学生の間に交流を深めておいてくださいね。



就職課
コラム

見つけよう！

目を輝かせて語れるものを持っている人は魅力を感じます。1時間でも2時間でも、このことだったら語れるというものを見つけよう！そういうものを持っていることが自信に繋がります。学問でも、課外活動でも、ボランティアでも、趣味娯楽でも何でも、“一つでも自信を持って語れるものを見つけよう”



たくさんの方々にご来場いただきました オープンキャンパス2009開催

平成21年8月8日、22日の両日、大学および短期大学部において、「オープンキャンパス2009」を開催いたしました。大変暑いなか、2日間で4,623名の受験生・保護者の方々にご来場いただき、無事終えることができました。

教員による入試相談コーナー、在学生による学生生活相談コーナーをはじめ、模擬授業、推薦入試対策講座、クラブ・サークル紹介など、学部・学科や入試の内容がよく分かるイベントが催され、参加者からは、「充実した時間が過ごせました」「中村の特徴がよくわかる内容でした」との声が聞かれました。

平成22年3月20日には春のミニオープンキャンパスを開催いたします。

Aコース 10/3(土)

「育児を楽しもう」

開講式 大学側挨拶 学長 藤本 淳
短期大学部幼児保育学科 講師 圓入智仁
「みんなで考える父親と育児」
人間発達学部 教授 古賀範雄
「親子で楽しむ運動遊び」

Bコース 10/17(土)

「スポーツや文化から学ぶ生活の知恵」

短期大学部キャリア開発学科 准教授 日野修造
「映画・音楽・出版業界の儲けから会計の仕組みを知る」
流通科学部 講師 音成陽子
「美しい姿勢と歩行～運動も見た目が大切～」

Cコース 10/31(土)

「揺れる食の世界Ⅱ」

栄養科学部 教授 古賀信幸
「食品を汚染する有害物質」
短期大学部食物栄養学科 教授 松隈紀生
「食を通じて環境問題を考える」
閉講式 大学側挨拶 公開講座委員長 笠井キミ子

地域との共生をめざし 第36回公開講座 開催

今年で36回目となる公開講座が開催されました(統一テーマ「生活の知恵を育む」)。公開講座は、地域との共生という観点から、市民の方々に本学の教育・研究の成果を還元し、交流を深める目的で開催されており、当日は多くの受講者で会場が埋まりました。



第5回(平成21年度)

地下鉄七隈線沿線3大学 合同シンポジウムのお知らせ

福岡市営地下鉄七隈線沿線に所在の、中村学園大学、福岡大学、福岡歯科大学の3大学が連携し、市民の健康づくりに貢献することを目的とした、合同シンポジウムを開催します。奮ってご参加ください。

●日時 平成21年11月7日(土)
13時～16時(予定)

●テーマ 「がん予防のエッセンス」

●場所 中村学園大学(西1号館10階大講義室)

●対象 一般の方 ◎参加費無料

プログラム

《第1部》各大学講師による講演

1、「肺癌と予防」

福岡大学医学部(呼吸器内科学)

教授 渡辺憲太郎

2、「口腔癌は怖くない」

「予防と早期発見のための自己検診」

福岡歯科大学口腔・顎顔面外科学講座

口腔腫瘍学分野教授 大関 悟

3、「癌にならないために」

「食からのアプローチ」

中村学園大学栄養科学部教授・

健康増進センター長 中野 修治

《第2部》公開討論(来場者と講師の質疑応答)

●お問い合わせ先 中村学園大学 学事課

(電話・FAXまたはEメールにて、住所・氏名・

電話番号をお知らせください)

電話 (092)85112531

FAX (092)8417762

Eメール gakuji@nakamura-u.ac.jp

多くの関係者が受章を祝福 谷口名誉教授 叙勲受章祝賀会



平成21年8月21日、福岡市内のホテルにおいて、谷口己佐子名誉教授の瑞宝中級受章祝賀会が行われました。瑞宝章は、教育研究などに長年にわたって従事し、多大な成果を挙げられた方へ授与されるものです。祝賀会には卒業生、学園関係者などが参集し、受章を盛大に祝福しました。



組織的なFDの推進を図る 第16回教育ワークショップ 開催



平成21年9月10日、西2号館において、「第16回教育ワークショップ」が行われました。このワークショップは、毎年、本学の教職員を対象に開催され、組織的なFD（ファカルティ・ディベロップメント）の推進を図るための取り組みの一つです。

今年のテーマは『存続に必須なFDへの取り組み』で、藤本学長の開会の挨拶に始まり、各学部・学科から提言がなされました。提言では様々なFDへの取り組み、課題、今後の展望が報告され、さらなる教育内容の充実と教員の資質向上への意欲が語られました。

また、総合討論では活発な意見交換が行われ、教職員のFD推進への熱意があふれるワークショップになりました。



本学の課題と将来の方向性を示す 平成21年度指導主任研修会



平成21年9月10日、西2号館4階2405教室において、「平成21年度指導主任研修会」が行われました。

はじめに、中村量一理事長から、講話がありました。「建学の精神」と教育・経営のビジョンについて、社会情勢と教育との関わりや、日本の高等教育の現状を踏まえ、本学の課題と将来の方向性が示されました。

次に、株式会社ベネッセコーポレーション 高校事業部責任者の中川様から、「高校進路指導の現状」をテーマにご講演をいただきました。近年の大学入試を取り巻く環境や状況について、具体的な数値を示しながら、分かり易くご説明いただき、今後大学としてどのような取り組みが必要なのか考えさせられる内容でした。

また、中村学園大学及び短期大学部に対する「高校現場の声」もご紹介いただきました。本学に対する印象や要望などを知ることができ、有意義な研修会になりました。



国を超えて技術を伝える ナカムラアカデミー開校



日本料理実習室

平成21年9月1日、中村調理製菓専門学校が、ソウル分校となる「ナカムラアカデミー」を開校しました(ソウル市江南区・中村哲校長)。日本料理と洋菓子の職人を育成し、国を超えて技術を伝えることを目的としています。この分野での正統的な教育機関は、海外では極めて珍しい存在で、日本からの出資で設立される日本料理学校は韓国初です。定員は各48名、6ヶ月の課程を設け、日本食ブームの韓国において、正統な日本料理や日本の洋菓子技術の波及に取り組みます。



ナカムラアカデミーが入るビル(ソウル市)

研究助成・受託研究等採択状況

家計の資産・負債行動の変化が保険需要に与える影響
—家計の属性を考慮した相対的リスク回避度と特性モデルによる実証分析—

研究者 吉川 卓也 准教授
(大学・流通科学部)



吉川卓也 准教授

助成団体 財団法人かんぼ財団

助成金名称 平成21年度調査研究助成金

助成金額 55万円

住宅ローンなどの負債あるいは持家など実物資産の有無など、家計の属性による相対的リスク回避度の相違、資産需要関数を計測することにより、家計の資産選択行動がどのように変化しているか、そうした変化が保険需要にどのような影響を与えるかを実証分析する。具体的には、以下の2点について研究をおこなう。

- ① 家計の属性による相対的リスク回避度の相違とそのインプリケーションの考察
- ② 特性モデルによる時系列の資産需要関数の計測と保険需要への影響の変化の分析

東アジアにおける都市・農村交流の現状と農的要素を取り入れたツーリズムの展開に関する研究
—中国・韓国を中心として

研究者 徐 涛 講師 (大学・流通科学部)

助成団体 北九州市

助成金名称 平成21年度学術・研究振興事業調査研究助成金

助成金額 99万8千円



徐 涛 講師

平成20年度に中国とタイ国における農を活かした観光施設について実態調査を行い、これらの施設が都市住民との交流を契機として、農村地域の経済振興に寄与していることを明らかにした。一方、中国四川省では、「農家楽」と呼ばれる観光手法が推進されている。また、韓国においても自然をテーマにしたエコツーリズムの一環として体験農園を位置づけ、韓国観光公社が中心となってプロモーションを展開している。

本研究の目的は、昨年度の研究をより深めるために、中国・韓国における都市農村交流の現状と農的要素を取り入れたツーリズムの展開状況を検討し、北九州市における人的交流のグローバル化に対応した都市農村交流・観光政策の展開方向を考察することにある。

保育実習指導をめぐる“知”の共有
～保育所と養成校との協働による
新たな実習指導の展開に向けて～

研究者 那須 信樹 准教授
(短期大学部・幼児保育学科)



那須信樹 准教授

助成団体 (社)全国保育士養成協議会

助成金名称 平成21年度ブロック研究研究費助成

助成金額 30万円

平成20年度のブロック研究費助成を受けながら実施された「保育実習指導の効果的かつ組織的な推進に向けた展望と課題—九州管内における保育士養成校・保育現場の実態調査をもとに—」の実績等をふまえ、保育所実習指導に関する保育士と養成校教員との協働による新たな実習指導の展開を目的とした研究である。

今回、沖縄県下の保育所と全国保育士養成協議会加盟の2養成校による合同学習会を試行的に実施。「実習実施基準」や「保育実習指導のミニマムスタンダード」の内容に関する情報の共有をはじめ、実習評価項目にかかる意見交換の内容、アンケート調査のデータ等をもとに、実習指導の当事者間における今日的課題の諸相について明らかにする。同時に、保育士と養成校教員との実習指導をめぐる“知”の共有による新たな実習指導システムの開発を検討していく。

ペプチドリガンドによる
タンパク質分離・解析用
次世代型 TLC システムの開発

研究者 治京 玉記 講師 (薬膳科学研究所)

助成団体 独立行政法人科学技術振興機構

助成金名称 シーズ発掘試験研究

助成金額 200万円



治京玉記 講師

本研究は、タンパク質とペプチドリガンドあるいは低分子リガンド化合物(食材、食品に含まれる10万種類の化合物)との分子認識能を用いた分離・精製技術に特化したタンパク質分離用次世代型薄層クロマトグラフィ法の開発を目指す。

「社団法人 日本演奏連盟／山田康子奨励コンサート」 笠井キミ子教授 ソプラノリサイタル

● チケット販売

福岡音楽文化協会 (092) 414-8306

チケットぴあ 0570-02-9999

Pコード (337-607)

ローソンチケット 0570-084-008

Lコード (85478)

● お問合せ先・お申込み

福岡音楽文化協会 (092) 414-8306

● 演奏曲目
六つの子どもの歌 (中田喜直作曲)
のぼら、魔王 (シューベルト作曲)
さくらさくら
花のメルヘン
ブッチーニ オペラ「蝶々夫人」より
アリア「ある晴れた日に」「かわい
い坊や」など

● 会場 福岡銀行本店大ホール
(福岡市中央区天神2-13-1)

● 開場 18時30分 開演 19時

● 期日 平成21年12月14日(月)

● バレエ 長谷川さくら

● ピアノ 楠本隆一



笠井キミ子教授
短期大学部・幼児保育学科

文部科学省 学生支援プログラムに採択

人間発達学部と、短期大学部キャリア開発学科の取組みが、文部科学省平成21年度「大学教育・学生支援推進事業（学生支援推進プログラム）」に採択されました。両取組みには、今年度より、国から重点的な財政支援が行われます。

人間発達学部

取組名称

小学校教員採用試験受験支援のためのeラーニング演習の構築

取組期間

平成21年度～23年度（3年間）

取組概要

本学では大学全体での就職率は高いものの、小学校教員採用試験の現役合格率は25.45%（平成20年度卒業生55名中14名。本採用のみの集計）であることから、教師志望の学生達にとっては採用試験合格率を高めることが最大の就職支援といえます。また、平成18年度から児童発達学専攻の入学定員が100名となったことから、平成21年度からは毎年100名の卒業生が小学校教員採用試験に挑みますので、合格率向上はこれまで以上に重要な課題となります。

そこで人間発達学部では、学生の教員採用試験合格を支援するため、全国各都道府県で実施された小学校教員採用試験問題を収集し、eラーニングによる採用試験問題演習システムの構築に取り組みます。

具体的には、1分野当たり500～2,000題（全12分野計10,000題）からなるプールコンテンツを作成し、分野ごとにランダムに出題するeラーニング演習システムを構築します。これにより、学生に自学自習を促すとともに教員側からの指導体制も強化し、学生の基礎学力の向上と教員採用試験現役合格率の向上をめざします。

短期大学部キャリア開発学科

取組名称

組織的取組による短期集中型キャリア形成支援プログラム

取組期間

平成21年度～22年度（2年間）

取組概要

私立短期大学にとっては、取り巻く厳しい環境の中で、学生の満足度が高く、しかも社会のニーズに応えられる教育を、2年間でいかに効率よく集中的に行うかが重要な課題です。

本取組は、充実した教育課程以外にも学生を支援するさまざまなプログラムを提供することにより、学生に自らの目標を明確に持たせてキャリア形成に努める過程を支え、本学科が目指す社会に有用な人材の育成をより確実に効率的に達成することを目的とし、平成19年度の学科改組時から着手しました。

具体的な取組は、建学の精神にもとづく徹底した「マナー教育」の実施と能力開発のための「キャリアサポート体制」（キャリアデザインシート、キャリアサポート講座、キャリア情報管理システム、個別指導、キャリアサポート室）の構築です。

その結果として、確かな職業意識のもとに、マナー、資格を身につけた学生を多数輩出することで、就職活動に成果を出すべく学生支援を行うものです。



教員の出版物

著者は、本学教員のみ記載、()内は出版社、発行年月



「地域福祉の推進を目指した社会福祉施設の役割とサービスのあり方」

片山 富弘 共著

大学・流通科学部・教授
(ツーワンライフ出版 平成21年3月)

「解剖生理学実験」

青峰 正裕 大学・栄養科学部・教授
藤田 守 大学・栄養科学部・教授
編著

(建帛社 平成21年4月)



「イラスト解剖生理学実験」

青峰 正裕 大学・栄養科学部・教授
藤田 守 大学・栄養科学部・教授
大和 孝子 大学・栄養科学部・講師
竹島美夏子 大学・栄養科学部・助教
共著

(東京教学社 平成21年4月)

「新 簿記入門ゼミナール」

日野 修造 共著

短期大学部・キャリア開発学科・准教授
(創成社 平成21年5月)



「イラスト人体 そのしくみと働き」

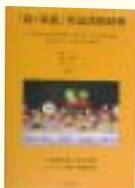
青峰 正裕 共著

大学・栄養科学部・教授
(東京教学社 平成21年6月)

「食品安全の事典」 (日本食品衛生学会編集)

小田 隆弘 共著

短期大学部・食物栄養学科・教授
(朝倉書店 平成21年7月)



「「食と栄養」英語活用辞典」

山根 一文 大学・栄養科学部・教授
木原美樹子 大学・人間発達学部・准教授
本間 学 大学・栄養科学部・准教授
トマス・ケイトン 短期大学部・キャリア開発学科・講師
共著

(英光社 平成21年8月)

「青少年・若者の自立支援

—ユースワークによる学校・地域の再生—

石黒万里子 共著

大学・人間発達学部・講師
(世界思想社 平成21年9月)



「流通国際化研究の現段階」

片山 富弘 編著

大学・流通科学部・教授
(同友館 平成21年9月)

中村学園のホットな情報をお届けします！

表彰のお知らせ

商工会議所検定事業の普及と発展への表彰 短期大学部キャリア開発学科 (平成21年7月)

キャリア開発学科では、平成19年の改組以来、キャリアサポートの一環として学生の資格取得に力を入れてきました。

このたび、日商PCC検定に対する取り組みが評価され、日本商工会議所より短期大学部として表彰されました。

ちなみに、過去1年間では、日商PCC検定(文書作成) 3級が延べ189名受験し、170名合格(資格取得率90.0%)、日商PCC検定(データ活用) 3級が延べ39名受験し、37名合格(同94.9%)という実績をあげています。

なお、キャリア開発学科では、特定の資格の取得に対して3単位を限度とする単位認定の制度を設け、上級資格の複数取得者に対して卒業時に短期大学部長表彰を行っています。

食農資源経済学会 学術賞



甲斐 諭 教授
流通科学部

平成21年9月12日、13日に佐賀県武雄市で開催された食農資源経済学会の総会において、本年度の学術賞を授与されました。受賞対象業績は、『食農資源の経済分析』(農林統計協会、2008年3月、368ページ)です。

本著書は第1部「食の安全と安心の確保」、第2部「食料流通の再編」、第3部「環境保全と資源循環」の3部から構成されており、全体を通して「情報の非対称性の解消」の視点から経済分析したものです。

Bangladeshの作家 F. チョウドリー氏が本学を訪問

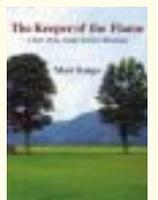


中村理事長に挨拶



飼牛教授の研究室にて

平成21年7月13日、Bangladeshの著名な作家フアクルザマン・チョウドリー氏が、本学を訪問されました。チョウドリー氏は、飼牛万里子教授(流通科学部)が、広島原爆の焼け跡で採火され、福岡県星野村で燃え続ける「平和の火」の話を英語で執筆した著書「The Keeper of the Flame」に強く感銘を受け、これをBangladeshの公用語であるベンガル語に訳し母国に紹介しようと、飼牛教授との交流がスタートし、来福されました。飼牛教授とチョウドリー氏の交流の様子は、日本及びBangladeshにて複数の新聞社や各メディアに取上げられるなど、注目されています。ベンガル語版は、平成22年にBangladeshで出版の予定です。



平成21年7月13日、Bangladeshの著名な作家フアクルザマン・チョウドリー氏が、本学を訪問されました。チョウドリー氏は、飼牛万里子教授(流通科学部)が、広島原爆の焼け跡で採火され、福岡県星野村で燃え続ける「平和の火」の話を英語で執筆した著書「The Keeper of the Flame」に強く感銘を受け、これをBangladeshの公用語であるベンガル語に訳し母国に紹介しようと、飼牛教授との交流がスタートし、来福されました。飼牛教授とチョウドリー氏の交流の様子は、日本及びBangladeshにて複数の新聞社や各メディアに取上げられるなど、注目されています。ベンガル語版は、平成22年にBangladeshで出版の予定です。

中村学園大学
中村学園大学短期大学部

第43回霜月祭

Special Guest
~Everyone's melody~

Natural Radio Station

11/5 (THU)
♪ OPENING
♪ N-1グランプリ
♪ NAKAペラ

11/6 (FRI)
♪ のど自慢
♪ ミスキャン
♪ BEST♡
♪ NAKAッブル

11/7 (SAT)
♪ 王子様
♪ コンテスト
♪ 木下 優樹菜
♪ トークショー

7大学合同
スタンプラリー
福岡大学・九州産業大学
福岡女学院大学・福岡女子大学
筑紫女学園大学・中村学園大学
西南学院大学

ちびっこ
パーク
♪ おぼけ屋敷
♪ 中村
♪ アドベンチャー
など

今年のオススメ
イベント

注意事項
学園祭期間中は、安全の為駐車場は開放しておりません。
公共交通機関をご利用ください。
・西鉄バス「中村大学前」下車
・地下鉄七隈線「冠府駅」下車

広報誌セロリの定期購読について

定期購読をご希望の場合は、購読料（2年分）として郵便小為替1,200円分と、郵便番号・住所・氏名・電話番号を書いた紙片を同封の上、学事課宛にお送りください。なお、広報誌の発行は、年4回（4・7・10・1月）となります。
※保護者の方には毎号送付しています。

[申込み先]

〒814-0198福岡市城南区別府5-7-1
中村学園大学 学事課「広報誌定期購読申込」係